平成25年度

全国高等学校総合体育大会 空手道競技

女子団体組手　　優 勝

女子学校対抗総合　優 勝

平成25年8月6日～9日

於　長崎県佐世保市体育文化館

御殿場西高等学校 空手道部

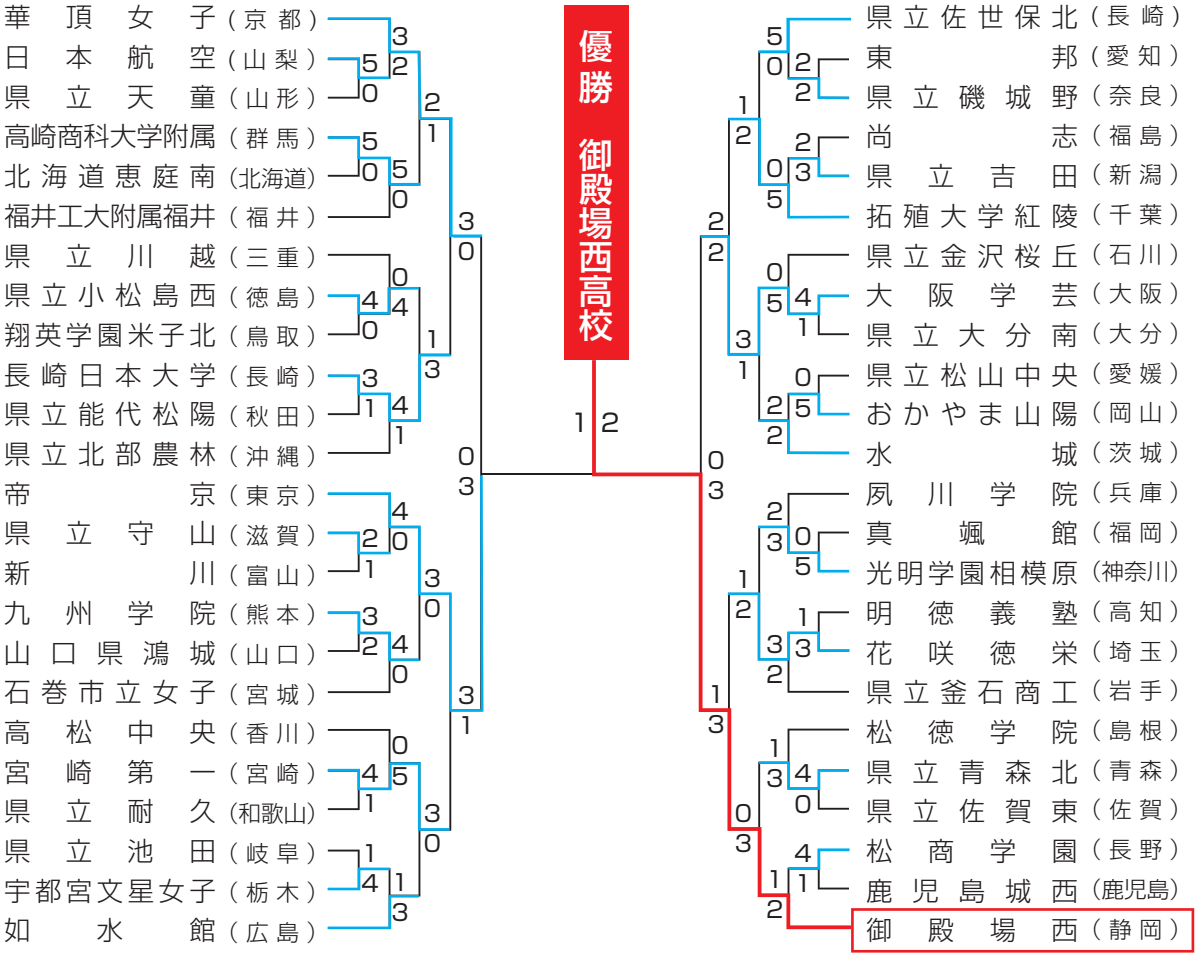
頂点極めたチームワーク！

御殿場西 日本一！

優勝を決めて、観覧席に「日本一」のポーズ！

決勝のセンターコートに
御西魂が宿る！
第40回全国高等学校空手道選手権大会

女子団体組手


華頂女子（京都）
日本航空（山梨）
県立天童（山形）
高崎商科大学附属（群馬）
北海道恵庭南（北海道）
福井工大附属福井（福井）
県立川越（三重）
県立小松島西（徳島）
翔英学園米子北（鳥取）
長崎日本大学（長崎）
県立能代松陽（秋田）
県立北部農林（沖縄）
帝京（東京）
県立守山（滋賀）
新川（富山）
九州学院（熊本）
山口県鴻城（山口）
石巻市立女子（宮城）
高松中央（香川）
宮崎第一（宮崎）
県立耐久（和歌山）
県立池田（岐阜）
宇都宮文星女子（栃木）
如水館（広島）
優勝 御殿場西高校
県立佐世保北（長崎）
東邦（愛知）
県立磯城野（奈良）
尚志（福島）
県立吉田（新潟）
拓殖大学紅陵（千葉）
県立金沢桜丘（石川）
大阪学芸（大阪）
県立大分南（大分）
県立松山中央（愛媛）
おかやま山陽（岡山）
水城（茨城）
夙川学院（兵庫）
真颯館（福岡）
光明学園相模原（神奈川）
明徳義塾（高知）
花咲徳栄（埼玉）
県立釜石商工（岩手）
松徳学院（島根）
県立青森北（青森）
県立佐賀東（佐賀）
松商学園（長野）
鹿児島城西（鹿児島）
御殿場西（静岡）

女子団体組手決勝　粘った!!　繋いだ!!　全員空手

＜女子団体組手＞

全国の代表４８校がしのぎを削った女子団体組手。ライトアップされた決勝の舞台に上がったのは、帝京高校（東京）、御殿場西高校（静岡）であった。両校とも、準決勝戦を３－０で勝ち上がり、勢いに乗っての決勝戦進出である。

先鋒戦は、御殿場西・山浦ありさ VS 帝京・松本葉。突き技で松本が先取。しかし、山浦もすぐに連続技で飛び込み、１ポイントを奪い返してイーブンに。その後、相手の隙をついた山浦の突きが決まり、２－１で御殿場西がまず１勝。

続く次鋒戦は、御殿場西・笠原舞が試合早々思い切りのいい上段突きで１ポイントを先取した。その後お互いに攻めあぐね、試合終了間際、帝京・伊藤蓮が追いつき、引き分け。

中堅戦は、御殿場西・奥美咲、帝京・宮原美穂のポイントゲッターが対戦。両者とも蹴り、崩しなどの豊富な技を持ち、牽制し合いながらの試合展開となった。まず、宮原が１ポイント先取。奥も負けじと、多彩なフェイントからの攻撃で１－１に追いつく。その後、ポイントを挙げた宮原が３－１で勝利。

副将戦は、御殿場西・今井りか、帝京・建部美希の対戦。開始早々、飛び込む建部に対し、今井が冷静に返し技を決める。お互いの技が交錯し、建部がポイントを奪う。１－１のまま互いに譲らず、時間となって引き分け。１勝１敗、ポイント数は帝京リードで、大将戦へと突入した。

勝利が絶対条件の御殿場西は、キャプテン・宮澤瑠伊が奮起する。「練習してきた。」という足払いからの上段突きを皮切りに、立て続けに４ポイントを奪う。後半、帝京・鈴木菜未が意地を見せ、２ポイント追い上げるが、ここでタイムアップ。御殿場西の優勝が決まった瞬間、クシャクシャの顔で抱き合って喜ぶ選手たち。観客席に向かって、人差し指を立て「日本一！」と叫んだ。歓喜の声で大盛り上がりの応援団も観覧席からそれに応える。

宮澤は「選抜の決勝で負けた悔しさをバネに、インターハイでは必ず優勝しようとみんなで頑張ってきた。みんなが粘り強く繋いでくれたので、私が絶対に決めようと思った。応援席からも大きな声が聞こえて、みんなで戦っていることを実感でき、優勝した瞬間は涙が止まらなかった。」と感極まる。「男子が負けた後、気持ちを切り替えて一生懸命応援してくれた。その分も頑張ろうと気合が入った（奥）」「御西は全員空手なので、みんなの力が乗った（山浦）」など、御殿場西伝統のチームワークが感じられる。「彼女たちは、日々の積み重ねの大切さを証明してくれました。お互いを認め合い、力を合わせ、ひたむきに、よく考えて励んでくれた部員全員に感謝です。」と細矢監督も目を細めていた。

3･4回戦出場
福田　有希
（１年）

登録選手
山﨑　栞奈
（２年）

御殿場西（静岡）		帝京（東京）
山浦ありさ（３年）	２－１	松　本
笠原　舞（２年）	１－１	伊　藤
奥　美咲（３年）	１－３	宮　原
今井　りか（２年）	１－１	建　部
宮澤　瑠伊（３年）	４－２	鈴　木

大将戦で勝負を決めた宮澤

平成25年度 全国高校総体 結　果

女子学校対抗総合	優　勝		
女子団体組手	優　勝		
女子個人組手	5　位	奥　美咲	（3年）
女子個人形	3　位	東海林ゆりあ	（2年）
男子団体組手	3回戦進出		
男子個人組手	4回戦進出	五明　宏人	（3年）
	3回戦進出	天池　脩真	（3年）
男子個人形	5　位	掃詰　開士	（2年）
	3回戦進出	田原　武豊	（3年）

個人戦の活躍

女子個人組手　第5位
奥　美咲

女子個人形　第3位
東海林ゆりあ

男子個人組手　五明　宏人

男子個人形　第5位
掃詰　開士

男子個人組手　天池　脩真

男子個人形　田原　武豊

男子団体組手の活躍

遠藤功大　天池脩真　五明宏人
竹澤　崚　浅井彦汰　鈴木滉人
山本　陸

＜男子団体組手＞

　初戦から大勝負となった男子団体組手。
関東の強豪、東京都代表の世田谷学園との１回戦をスコア３－０で勝ち上がり、勢いに乗ったチームは、続く２回戦も５－０で玉川高校（滋賀県）を退け、３回戦に臨んだ。青森北高校との対戦は大将までもつれこみ、手に汗握る展開の中、最終スコア２－３で惜しくも敗れたが、選手たちは力の限り戦い抜き、大きく成長した姿を見せてくれた。

御殿場西高校空手道部　全国大会・国際大会　歴代優勝記録

1989(平成元)年	9月	はまなす国体少年男子組手優勝(片山靖隆)
1990(平成2)年	3月	全国高校選抜大会男子団体形優勝
	8月	全国高校総体男子個人形優勝(鈴木和也)
1992(平成4)年	3月	全国高校選抜大会男子団体形優勝･個人形優勝(山田勲)
	9月	アジアジュニア選手権大会(於マレーシア) 男子個人形優勝(山田勲)
1994(平成6)年	3月	全国高校選抜大会女子団体組手優勝
	6月	アジアジュニア選手権大会(於ベトナム) 団体組手優勝(日本チームメンバー藤原海代子)
1995(平成7)年	8月	全国高校総体女子個人組手優勝(小笠原万記)
1996(平成8)年	3月	全国高校選抜大会女子個人組手優勝(小笠原万記)
	8月	アジアジュニア空手道選手権大会(於台湾) 女子個人組手優勝(小笠原万記)
1997(平成9)年	8月	全国高校総体女子団体組手優勝･女子総合優勝
1999(平成11)年	3月	全国高校選抜大会女子個人組手優勝(奥家沙都美)
	10月	熊本国体少年女子組手優勝(奥家沙都美)
2000(平成12)年	3月	全国高校選抜大会男子団体組手優勝
	8月	全国高校総体男子団体組手優勝(春夏連覇達成) 男子総合優勝 男子個人組手優勝(小笠原大晃)
2003(平成15)年	8月	全国高校総体男子個人組手優勝(平石雄也)
	10月	静岡国体少年女子組手優勝(阪本静佳)
2005(平成17年)	3月	全国高校選抜大会男子個人組手優勝(佐藤龍治)
2006(平成18年)	3月	全国高校選抜大会女子個人組手優勝(葛西美由紀)
2007(平成19年)	3月	全国高校選抜大会男子団体形優勝
2009(平成21年)	3月	全国高校選抜大会女子個人組手優勝(金子悠里)
2009(平成21年)	8月	全国高校総体男子個人組手優勝(須田芳弘)
2010(平成22年)	3月	全国高校選抜大会女子団体組手優勝
2012(平成24年)	5月	東アジアジュニア＆カデット選手権大会(於東京都) 女子個人形優勝(東海林ゆりあ)
2013(平成25年)	8月	全国高校総体女子団体組手優勝･女子総合優勝

1990年3月　全国選抜大会　男子団体形　優勝

1994年3月　全国選抜大会　女子団体組手　優勝

1997年8月　全国高校総体　女子団体組手　優勝

2000年8月　全国高校総体　男子団体組手　優勝

2007年3月　全国選抜大会　男子団体形　優勝

指導スタッフ

副校長
空手道部　部長
菊池　基
(社会科・福祉科)

空手道部　監督
細矢　真人
(保健体育科)

空手道部　コーチ
細矢海代子
(国語科)

GOTEMBA-NISHI KARATE

御殿場西高等学校空手道部　最新情報はこちら！

御殿場西高校空手道部　検索

御殿場西高等学校空手道部

〒 412-0041　静岡県御殿場市ぐみ沢 644-1
TEL　0550 (89) 2466　FAX　0550 (89) 5172
URL　http://www.gotembanishi-h.ed.jp/
Mail　gonishi@gotembanishi-h.ed.jp
空手道部
http://clubs.gotembanishi-h.ed.jp/karatedo/

発行　平成 25 年（2013）9月